学力向上通信

北小物節るステップ 1・2・3

【羽生北小学校 令和2年9月発行】

秋の涼しさを感じるようになりました。

短い夏休みが終わり、2学期が始まりました。だんだん夏から秋へと、季節の変化が見られ るようになりました。今年度は6月から本格的に学習が始まりましたが、各学年とも学校生活 に慣れ、一段と前向きに学習に取り組むようになりました。今月号は毎日の家庭学習の目的等 について紹介します。

家庭学習について

子ども達に基礎学力を定着させ、「学ぶ力」を育てるためには学校の授業だけでなく、家庭での 学習習慣が大きな役割を果たします。「自ら学ぶ子供たち」を育てるためには、子供たちが一番安 心して生活できる家庭で、安定した生活リズムの中、毎日継続して学習に取り組むことがとても大 切なことです。そこで、今回載せた話をもとに家庭学習について見直してみてください。

《家庭学習の目的》

- ・【学習の習慣化】毎日学習する習慣をつける。
- ・【習熟】計算や漢字などを繰り返して練習し、確実にできるようにする。
- ・【定着】学校で習った学習内容をしっかりと身に付ける。
- ・【自立】自分のために、自分で学習できる子に育てる。
- ・小学生のうちに机に向かう習慣がつくと、後の家庭学習に大きな影響を与えます。

《家庭学習の時間の目安》

宿題と自主学習を合わせて、

[低学年] 15~30分、[中学年] 45~60分、[高学年] 75~90分、が目安です。

《家庭学習における保護者の役割》

①学習時間の確保:短い時間でも必ず「机に向かう」習慣をつけさせましょう。「何時から何時

まで勉強する」ということを家庭で話し合い、時間設定をしてください。

②環境づくり : 例えば、テレビをつけながら勉強をしても効果はあがりにくいです。子供が

落ち着いた学習環境で勉強できるよう、工夫してみてください。

③見届け・励まし:子供が学習したことにできるだけ目を通し、声を掛けたり励ましたりするこ

とで、どんどんやる気が出てきます。子供の様子を把握しながら、できるだ

け一緒に家庭学習に取り組むよう、お願いします。



できるかな?問題に挑戦!

≪3年生レベルの問題≫

【国語】

- (1) 次の文の主語とじゅつ語をそれぞれ選びましょう。
- ① ぼくの 兄は 野球部の キャプテンです。
- ② 光りかがやく 夜空の 星は 美しい。
- (2) 次の言葉を国語辞典に出てくる順番にならべかえましょう。

①しかい ②シーソー ③しつない ④しんぱい

【算数】

- (3) バスに乗る人がバスていに一列でならんでいます。 さゆりさんの前には10人、後ろに19人ならんでいます。 バスていにならんでいる人は全部で何人でしょう。
- ≪5年生レベルの問題≫

【国語】



さあ、君は何問できたかな?



出典:平成30年 埼玉県学力・学 習状況調査「復習シート」

【解答】

(1) ①主語:兄は じゅつ語:キャプテンです。

②主語:星は じゅつ語:美しい。

主語とじゅつ語の関係をしっかりと理解し、文章を書く時も主語とじゅつ語を意識してかけ るようになるといいですね。

(2) $2 \rightarrow 1 \rightarrow 3 \rightarrow 4$

学習する時は国語辞典をそばに置き、分からない言葉があれば、いつでも調べられるように 習慣づけましょう。

(3) 式:10+1+19=30 答え 30人

算数の問題ですが、問題を正しく読み取る国語の力が必要です。問題を「読む力」は身に付 いていますか。

(4) (1) 1 (2) 3 (3) 2

適切な接続語を使うことができるように、文章を書く際やスピーチをする際などはより一層 意識をして取り組むようにしましょう。

